

GENERAL PAUSE

10月になり、稲も色づいてコウベを垂らし、すっかり秋となりました。

芸術の秋。食欲の秋。スポーツの秋。読書の秋。皆さんはどの秋がお好きですか？

2017年10月の練習予定

*10月のレギュラーの練習予定です。

月	練習日	時間	曲目
10月	5日	19:30~21:00	河毛先生の合奏
	12日	19:30~21:00	小組曲
	19日	19:30~21:00	河毛先生の合奏
	26日	19:30~21:00	小組曲（吹奏楽団だけでの練習は最後の練習です。）
11月	2日	19:30~21:00	河毛先生の合奏
	9日	19:30~21:00	河毛先生の合奏

・河毛先生 練習日10月以降の練習日

10/5、10/19、11/2、11/9 の4日です。

練習回数に限りがあります。準備をしっかりとして臨んでください。

・合奏時の注意。

私語厳禁。

遅れて参加のときは、合奏が止まった時に、速やかに合奏に合流する。廊下での音出しはしない。

連載～最終回～

その6.息の早さ、息を通すということ（最終回）

前回でお話したとおり、アパチュアを以前より広くとり、他は以前と
なにも変わらない吹き方をすれば、おそらく高音域が出なくなるでし
ょう。そもそも高音を出す要因は息の出る早さにあります。息の出る早
さを決める要因は、送る息の早さと出る息の太さの二つがあります。息を
送る早さが同じ場合、出る息が細いほど息は早くなります。

例えばハイBを吹く場合、シラブルを使って（舌を持ち上げて）息を細
くする方法と、それほど舌は持ち上げないで息を早く送る（沢山送る）
方法があります。

Pで高音を要求されるような希なケースでは前者の奏法が必要ですが、そうでなければ後者の息を早く（沢山）送る方が楽に吹けます。

高音が苦手な人はアパチュアを狭くして出来るだけ細い息で吹こうとする傾向があって、そのことが逆に高音を出しにくくしているケースが多いようです。

高音を出すには息を早く（沢山）送ることに注目した方が上手くいくと思います。息を早く（沢山）送

2017年の演奏会の予定

（決定分）

・音の祭典 in YAWATA

2017.11.12（日）

「小組曲 全楽章」

作曲：ALFRED REED

るためには、スムーズに息を楽器まで通すという感覚が大事です。

例えばソラシドとレガートで吹けば自然にドまで息が通ってハイBまで出しやすいですが、ドレミドという音型でDからハイBまで跳躍する場合、ハイBが出ないことがよくあります。

これは大抵の場合、息がドレミまでは通っているのにドの直前に息が途切れて息の早さが損なわれているのです。自分では切っていないつもりでも切れているのです。試しにスラーかレガートで吹いてみてください。息が途切れている場合との違いがよく分かるはずです。息をレガートで途切れさせずにDからハイBへエイッと息を押し込むと同時に舌を持ち上げるとかなり簡単にハイBが出るはずです。

この場合シラブルの程度（舌をもちあげる加減）と息の押し込みの強さのバランスが大事ですので、何回も練習してそれぞれの音程に対するシラブルと送る息の早さのバランスを体得してください。

また高音域が苦手な人は、息を沢山吸って沢山通すということを意識してトライしてみてください。弱い息のまま口を狭くして高音を出そうとするとド壺にはまります。

(寄稿：Trp 小田川さん)

半年間に渡る連載、ありがとうございました。みなさんからの寄稿、お待ちしております。

新入団員紹介

新入団員の紹介です。

谷本 彩さん (サクソフォン)

入団させていただきました、サクスの谷本です。中学3年間はサクス、高校3年間はパーカッションをしていました。趣味は寝ることと食べること、嫌いなものは夏と太陽と紫外線です(笑)仕事柄なかなか練習に参加出来ないことも多いですが、楽しく音楽が出来たらいいなと思っています。よろしくお祈りします♪

音の祭典について

音の祭典の出演順番が決まりました。下記の通りです。(順番に網羅します。)

少年少女合唱団、八幡小学校1年生、和っ鼓、南山小学校金管バンド、ウィンドプレーヤーズ、
フィラメンツ、市民吹奏楽団、男山二中・男山三中吹奏楽部、
男山中・男山東中・京都八幡高校吹奏楽部

書籍の紹介

京都寺町三条ホームズ8 見習い鑑定士の奮闘

著：望月麻衣氏 (双葉社文庫)

冒頭に「読書の秋」と書きましたので、今月号の最後に書籍を1冊紹介したいと思います。

京都を舞台にした小説はたくさん出版されていますが、この「～寺町三条ホームズ～」もその1つ。シリーズものなので、ストーリーを書き始めると紙面が足りなくなってしまうので割愛しますが、第8部では八幡市の松花堂美術館と石清水八幡宮が舞台になっています。目抜き猿、女郎花、吉兆、京阪プレミアムカーが登場したりと、皆さんには親しみを持てる一冊かと思います。

断っておきますが、決して出版社のまわし者ではありませんよ。



それでは、来月号をお楽しみに。